

禁 転 載 複 製
閱 覧 用
試験翌日以降公開

B77 -9・10- 閱

「中央職業能力開発協会編」

令和6年度 技能検定

ウェルポイント施工(ウェルポイント工事作業)

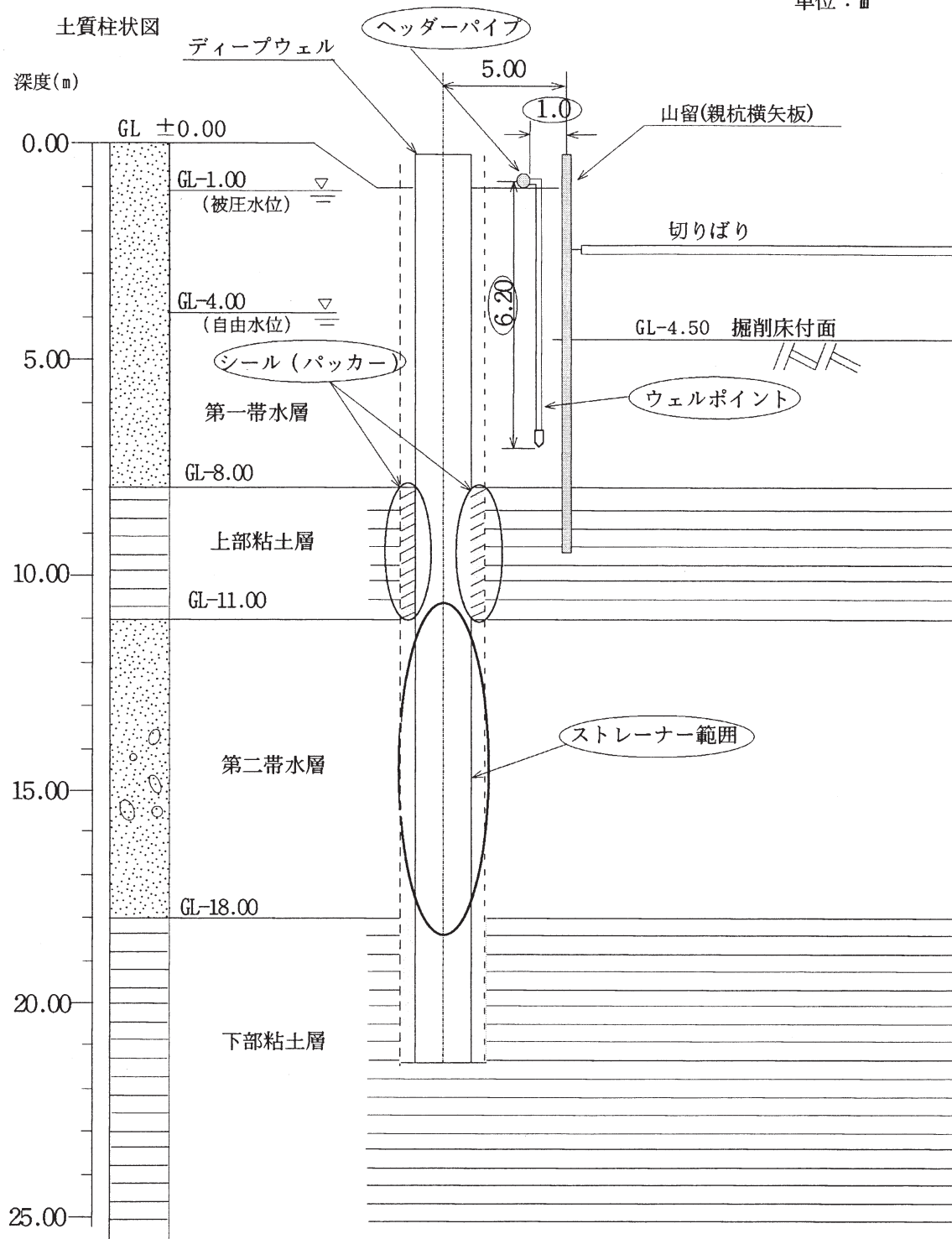
実技試験(計画立案等作業試験)正解表

1級

問題番号		正 解								摘 要	
1	設問1	正解図1によること。(P3)									
	設問2	正解表1によること。(P4)									
2	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
	イ	ア	エ	カ	ウ	オ	ク	キ			
3	正解図2によること。(P5)										
4	【A】 原因				【B】 対策						
	ア				4						
5	ウ										
6	設問1	40m									
	設問2	A									
7	0.052m³/min										
8	上端	GL -20m									
	下端	GL -35m									

正 解 図 1

単位：m



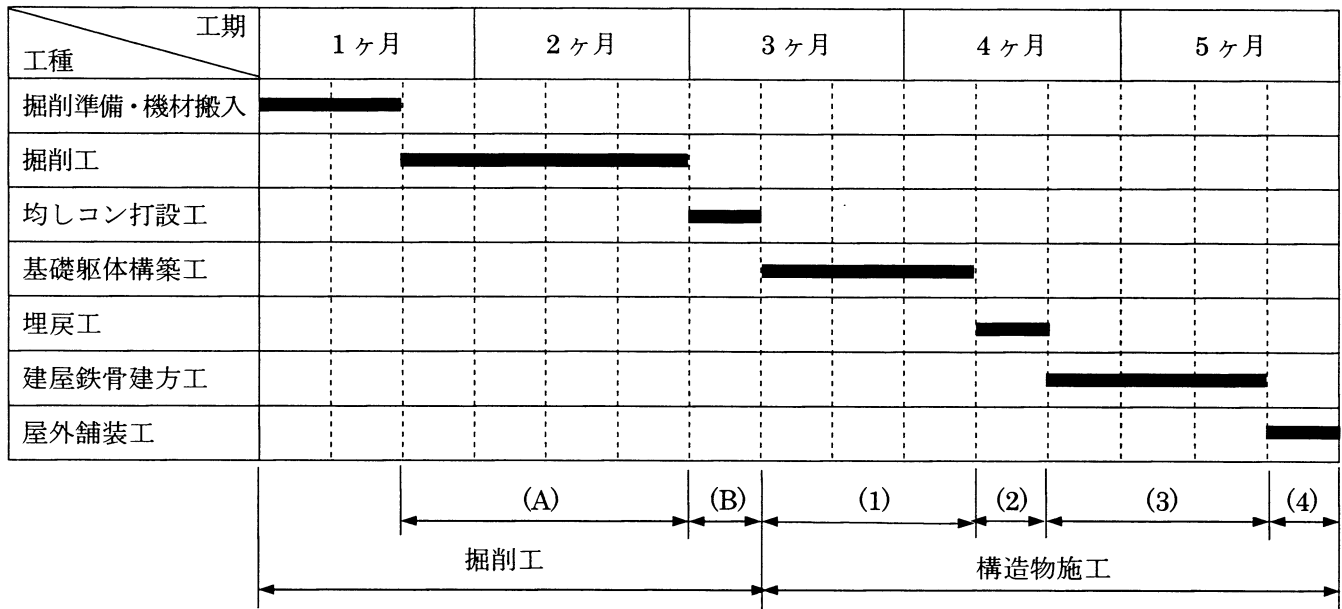
正 解 表 1

種 目	種 別	正 解 (数 量)	単 位
ヘッダーパイプ	150mm (6インチ)	180	m
ウェルポイント	$\varnothing=0.7\text{m}$	120	本
ライザーパイプ	$\varnothing=5.5\text{m}$	120	本
スイングジョイント	40mm (1½インチ) Cコック	120	個
	40mm (1½インチ) エルタケ	120	個
	40mm (1½インチ) スイングホース	120	本

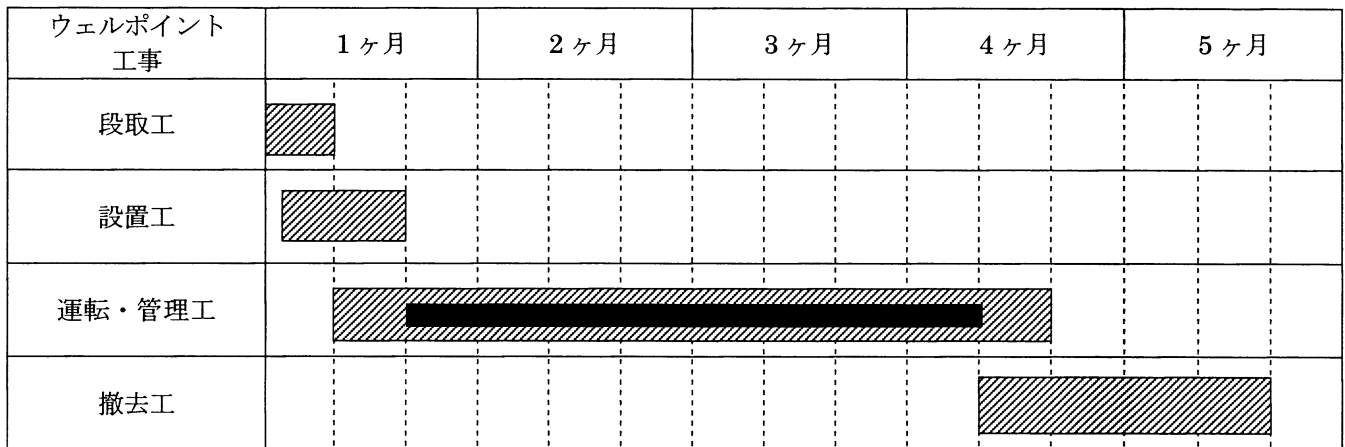
正 解 図 2

(問題 3)

建設工事実施工程表



ウェルポイント工事工程表



(注) 上図は、各工程の正解の範囲を示したものである。

- 段 取 工 については、斜線枠の中に納まっていなければならない。
- 段 取 工 については、設置工の開始前でなければならない。
- 設 置 工 については、斜線枠の中に納まっていなければならない。
- 設 置 工 については、段取工の終了後かつ運転・管理工の開始前でなければならない。
- 設 置 工 については、10 日間 (1 マス) 以上でなければならない。
- 運 転 ・ 管 理 工 については、斜線枠の中に納まっていなければならない。
- 運 転 ・ 管 理 工 については、設置工の終了後でなければならない。
- 運 転 ・ 管 理 工 については、黒塗枠より短いものは不正解とする。
- 撤 去 工 については、斜線枠の中に納まっていなければならない。
- 各 工 程 は重複してはならない。

2級

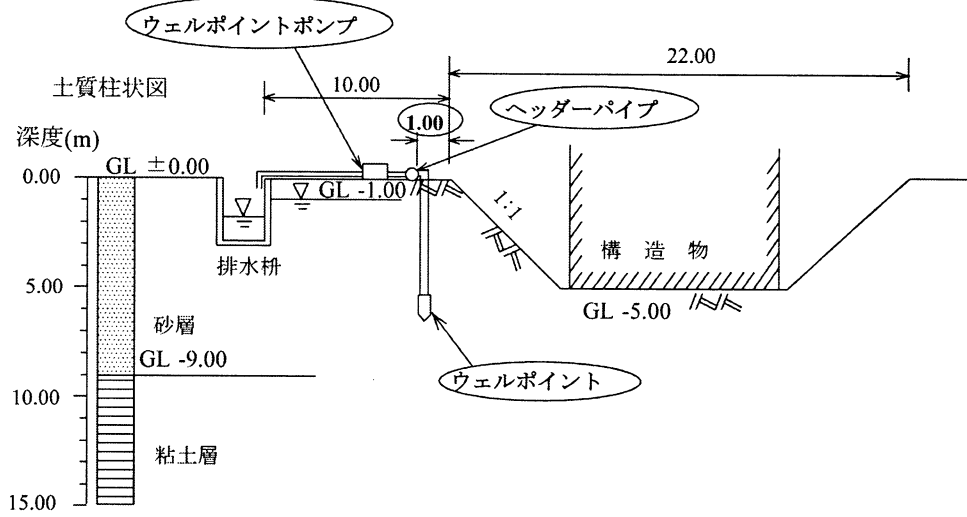
問題番号		正 解					摘 要
1	設問1	正解図3によること。(P7)					
	設問2	正解表2によること。(P8)					
2	①	②	③	④	⑤		
	ア	ウ	オ	エ	イ		
3	イ						
4	【A】原因		【B】現場での処置			3組の順序は、順不同可とする。	
	ウ		5				
	エ		2				
	オ		4				
5	A						

正 解 図 3

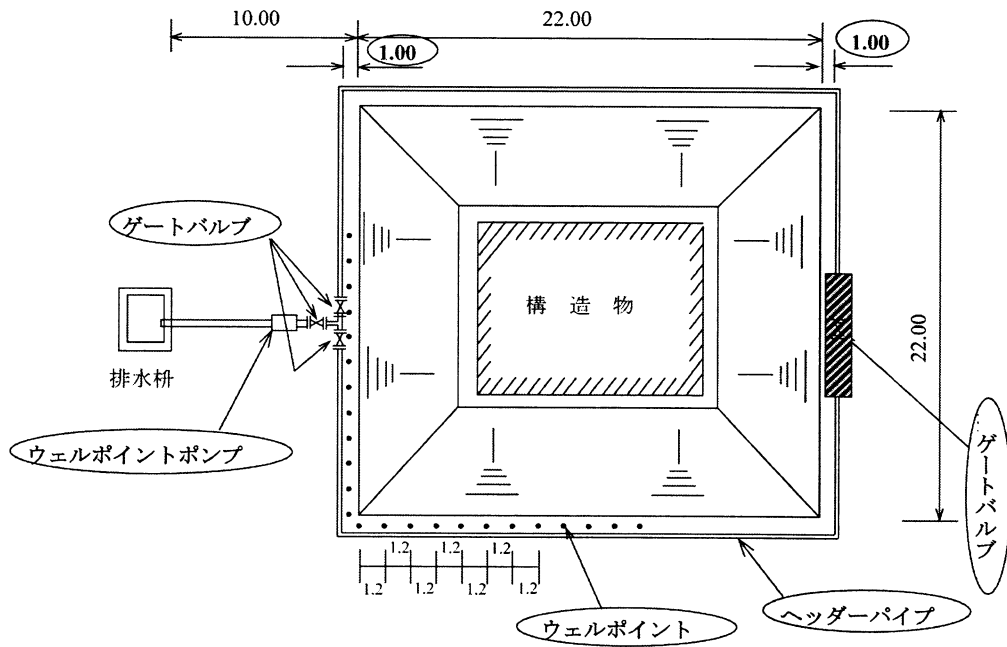
(問題 1 設問 1)

断 面 図

単位 : m



平 面 図



正 解 表 2

(問題1 設問2)

種 目	種 別	正 解 (数 量)	単 位
ヘッダーパイプ	150mm(6インチ)	96	m
ウェルポイント	ℓ=0.7m	80	本
ライザーパイプ	ℓ=5.5m	80	本
スイングジョイント	40mm(1½インチ)Cコック	80	個
	40mm(1½インチ)エルタケ	80	個
	40mm(1½インチ)スイングホース	80	本
ヘッダージョイント	150mm(6インチ)エルボ	4	個
	150mm(6インチ)チーズ	1	個